

連合栃木下都賀地協機関紙
第 47 号

内 容
2016年4月～6月活動報告

発行 2016年 8月 8日 (月)



連合栃木 下都賀地協

発行 日本労働組合総連合会
栃木県連合会
下都賀地域協議会
発行者 議長 小関 隆弘
編集 広報局
〒323-0821栃木県小山市三峯2-1-14
小山地区勤労者センター内
TEL0285-28-3333 Fax0285-28-2216
simotuga@tochigi.ituc-rengo.jp

2016年4月～6月活動報告

4/29・メーデー

メインスローガン「支え合い、助け合う、心をひとつに力を合わせ、暮らしの底上げを実現しよう！」

4月29日 小山総合公園 森のフォーラムにおいて、各種団体や自治体の来賓・議員懇の皆様・加盟組合員・役員総数3,000名の出席を得て、盛大に「第87回栃木県メーデー下都賀地区大会」を開催いたしました。

第一部では、主催者を代表し小関議長が次のように挨拶をしました。

今月14日に発生した熊本・大分における大規模な地震は、今もお、度重なる余震の不安に包まれている状況にあります。避難されている方々、安否が確認できない方々、停電や断水、物資の不足などライフラインの影響に見舞われている多くの方々や関係する皆さまに、謹んで哀悼の意を表します。

2016春闘ですが、デフレからの脱却と経済の好循環実現に向け、月例賃金の底上げ・格差是正に向け、各組合が精力的に交渉を展開されました。連合傘下組織における大きな特徴と成果は、物価上昇率がほぼ横ばいの中、多くの組合でベアを獲得した点と、大手追従・大手準拠の傾向から脱却すべく、中小組合の奮闘によって、この間の統計において、大手と中小との賃上げ率の乖離が20年ぶりに改善傾向に至った点であり、3年連続でのベア獲得の波及効果も表れたものと捉えています。

来たる7月の参議院選挙と、そしていつ来てもおかしくない次期衆議院選挙のお願いです。今の政権の、強引かつ国民を無視していると言わざるを得ないやり方に、憤りと大いなる危機感を感じます。

参議院選栃木県選挙区では、**田野辺たかお**さん、同じく参議院選比例代表では、皆さんの産別の組織内候補または推薦候補の方々、そして、衆議院選栃木4区 **藤岡たかお**さんです。どうか、皆さんの絶大なるご支援を心からお願い致します。

続いて来賓の皆さんを紹介し、メーデー宣言・特別決議を採択し、メーデースローガンを確認して式典を終了しました。

第二部では恒例の大抽選会を開催いたしました。

同時に決議に基づき、「熊本地震被災者」と「苗木forいわき」に対し「愛のカンパ」を実施させていただきました。ご協力に感謝いたします。皆さんから寄せられたカンパは連合栃木を通じて熊本の被災者と苗木forいわきプロジェクトへ贈呈させていただきました。

愛のカンパ金・・・184,309円を集約しました。

皆様のご協力に感謝します！ありがとうございました。

連合栃木・連合を經由して熊本被災者へ・・・104,309円贈呈 (5/19)

5月29日、連合神津会長は熊本県知事を訪問し、組合員のカンパ金を集約した義援金1億円を被災者へ贈呈しました。

「苗木forいわき」プロジェクトを実施するNPO法人、トチギ環境未来基地へ80,000円を贈呈しました (2016-7-22)。



(来賓の皆さま)



(主催者挨拶・小関議長)



(式典参列・単組代表の皆さん)



(NPOへ贈呈する小関議長)

5/20、第7回チャリティボウリング大会開催

恒例のチャリティボウリング大会を全労済・労金の協賛により、5月20日小山市の「小山ゴールドレーン」にて12単組・40名の参加を得て盛大に開催しました。

ゲームは下都賀地協舟本副議長・全労済小山支所富所支所長・労金小山支店菊池支店長の始球式にて開始され、ストライクのたびに湧き上がる歓声にボウリング場は揺れ、拍手とハイタッチの熱気に包まれ、心地よい汗を流しました。

チーム対抗、コマツユニオン栃木チームが3連覇を達成。

「盲導犬を育てよう」を合言葉に、1ストライク100円を目標にチャリティカンパを行い、12,055円を集約しました。カンパ金は5月30日に（公益財団法人）東日本盲導犬協会へ贈呈しました。

チーム成績

- 1位 コマツユニオン栃木 1324点、アベレージ165.50
- 2位 ニッコークリエイト 1136点、アベレージ142.00
- 3位 いすゞ労組栃木 1129点、アベレージ141.12

個人成績

- 1位 斎藤正義 コマツユニオン栃木 456点
- 2位 遠藤英幸 東光高岳労組小山 405点
- 3位 藤沼美由紀 コマツユニオン栃木 337点



(3組織代表による始球式)



(優勝・コマツユニオン栃木チーム)

5/21、10周年記念事業「石巻復興確認ツアー」

東日本大震災から5年を経過しました、復興計画は出来たが仮設住宅から抜け出せず、戻る職場も少ない状況は続いています。下都賀地協10周年記念事業として、震災発生時にボランティアで訪れた、石巻市を再訪し復興状況を視察し、買い物等で支援する「石巻復興確認ツアー」を組合員・役員24名の参加を得て実施しました。



(復興計画の説明を聞く)



(当時を語る語り部大島さん)

5年前に訪れた石巻は震災後3ヶ月を過ぎていましたが、あちこちに壊れた家屋・土囊・廃棄物が積み上げられており、悪臭が漂い、土埃が舞っていました。現在は復興計画に基づき、新築や改築の家が並び、復興計画に基づく港湾や住宅地整備が進められています。消費や輸出が早く元に戻ってほしいものです。また、語り部の大島光晴さんから、震災の津波に巻き込まれて奇跡的に助かった事・生きるという事・生かされている事のお話しに感動いたしました。



(参加者一同)

5/26～6/11、下都賀地区労組軟式野球大会開催

毎年開催している下都賀地区労働組合軟式野球大会を昭和電工様花田グラウンドにて開催しました。参加は9チームでしたが、毎週熱戦を展開しました。優勝の小平産業労組と準優勝の昭和電工ユニオンの2チームは10月に開催される、栃木県労働者福祉協議会主催の野球大会に下都賀地区代表として参加します、健闘を期待いたします。実行委員・審判団・昭和電工ユニオンの皆さんありがとうございました。



(野球大会)

